

決断なき区長に未来なし！責任を果たさぬなら、その座を降りて若手に代われ！

世田谷行革110番

世田谷区議会議員

おおば 正明
まさあき

区政報告



保坂区長は税金を使わない事が行革だと誤解している



<https://ooba110ban.net>

〒157-0063 粕谷3-15-3 (TEL&FAX3307-1179)

第71号 2025年3月



矢印の方向から見上げた建設中の東棟

区長のわがままで難工事に！ 完成は令和11年？ 安い建設費を選んで 終わらぬ高い工事に

完成は令和11年？
20カ月の遅れ



区民会館

完成図

当初契約 366億円 → 現在415億円 → 最終430億円？

区長はなぜ区民会館保存に執着したのか？

● 保坂区長は、そもそも庁舎の建て替えに消極的だった● 「社会党系の政治家は財政を赤字にする」と見られるのを避けるため、「前川國男の建築を残す」という理由で改築を先延ば

しにしてきた● しかし、23区内でも最古級の旧庁舎は、首都直下地震などの災害に耐えられないことは明らか● 改築は避けられない状況に追い込まれた● しかし今さら「前川國男の建築を残す」お題目を引っ込める訳にもいかず「区民会館」だけでもと固執したのだろう● 結果、工事現場のど真ん中に「区民会館」だけを残し「低層棟」のみを解体するという難工事に！● しかし大成建設がこの工事を安

ここにも、問題を先送りし、決断を避ける区長の姿勢が見てとれます。無理に理屈をこねて回避した結果、最悪の難工事を選ぶ結果に。議会は反対しましたが、聞き入れず。これは区政全体にも共通する問題です。

価で請け負ったものの、やはり工期内に完成せず、建設費は嵩み、大失敗となった● 現在も建設会社の責任が問われている● さらに、「区民会館」を残した影響で、新庁舎（東棟）は限られた土地に建設されることになり、議会スペースも極端に狭くなった● 委員会室には車椅子の傍聴者が入るのも困難に、明らかにユニバーサルデザインに反する状況● 実は、保坂区政以前の熊本区政の時代には、「低層棟」と「区民会館」の両方を解体し、広い土地を確保して庁舎を建設する方向で決まっていた● その計画を潰し難工事を軽く見て、安さに飛びつき工期延長や賠償問題等の仕事を増やしたのが保坂区長である● 前の計画では建設費は約240億円と記憶。



区の貯金は減らしたくないなあ

前川氏の区民会館は残します



低層棟を解体した狭い跡地